

正の数と負の数の計算⑤

1 次の計算をしなさい。

(1) $(+45)+(-74)$

(2) $(-3)-(-3)$

(3) $3-8+9-2$

(4) $-9+(+16)-(-7)-8$

(5) $(-14)\div(-7)$

(6) -4^2

(7) $-8\times(+9)\times(-5)$

(8) $-5\times(-3^2+4)$

(9) $(7^2-4)\div(-9)$

2 数直線上の原点に点 A があり，さいころを投げて，奇数の目が出れば出た目の数だけ正の方向へ，偶数の目が出れば出た目の数だけ負の方向へ移動する。右の表は，さいころを何回か投げたときの出た目の数とその回数を示している。ただし，6の目が何回出たかはわからない。このとき，次の問いに答えなさい。

目の数	1	2	3	4	5	6
回数	3	5	4	2	1	

(1) 6の目が3回出たとするとき，点 A の数直線上の位置に対応する数を求めなさい。

(2) 点 A が数直線上の -28 の位置に移動したとするとき，6の目が出た回数を求めなさい。